

# 2023年1月のアルミニウム圧延品の生産・出荷動向について

2023/3/1発表



## 1. 2023年1月のアルミニウム圧延品の生産・出荷概況

◆ 概況：  
 ・板： 生産・出荷ともにマイナス。主要分野がほぼ全て減少し、出荷全体では▲15.0%と二桁減となった。  
 ・押出： 生産・出荷ともにマイナス。最大用途である「建設」が減少したことが要因だが、「自動車」はトラック・バス向けの回復により前年比微増。  
 ・はく： 生産・出荷ともにマイナス。「食料品」「電気機械器具」ともにマイナスが続いている。

- ・ 板類（主な分野のコメント） \* 数字は出荷量、カッコ内は前年同月比  
 (1) 缶材 28,603<sup>ト</sup> (▲ 3.8%)：家飲みから外食へと消費動向が移ったことや、商品値上げの影響などによりアルコール缶商品が減少、マイナスとなった。  
 (2) 自動車 14,543<sup>ト</sup> (▲ 2.3%)：半導体不足、部品供給不足による自動車減産の影響によりマイナスとなった。

2022年12月の国内四輪車生産台数：699,027台（前年同月比▲1.6%）

- ・ 押出類（主な分野のコメント） \* 数字は出荷量、カッコ内は前年同月比  
 (1) 建設 31,132<sup>ト</sup> (▲ 4.5%)：住宅着工戸数が減少していることに加え、一戸あたりのアルミ使用量が減少していることもあり、マイナスとなった。  
 2022年12月の住宅着工戸数：67,249戸（前年同月比▲1.7%）  
 (2) 自動車 9,070<sup>ト</sup> ( 0.7%)：「自動車」はトラック・バス向けの回復により前年比微増となった

- ・ はく（主な分野のコメント） \* 数字は出荷量、カッコ内は前年同月比  
 (1) 電気機械器具 4,213<sup>ト</sup> (▲ 20.1%)：自動車の減産やスマホ、パソコンなどの出荷減少によりLIB用、コンデンサー用ともに、前年比マイナスが継続。  
 (コンデンサ：▲10.9%、リチウムイオン電池：▲25.7%)  
 (2) 食料品 1,628<sup>ト</sup> (▲ 14.5%)：食料品は機能性乳酸飲料の販売が好調なことから「飲料用」はプラスだったが、「菓子類」は消費者の節約志向の高まりなどにより減少、レトルト食品、インスタント食品を含む「その他」もマイナスとなった。

◎2023年1月実績 生産および出荷（前年同月比、▲はマイナス）

	生産 (トン)	前年同月比 (%)	コメント		出荷 (トン)	前年同月比 (%)	コメント
板類	71,625	▲ 17.2	9ヶ月連続でマイナス	板類	78,251	▲ 15.0	10ヶ月連続でマイナス
押出類	50,168	▲ 5.9	13ヶ月連続でマイナス	押出類	51,355	▲ 5.9	11ヶ月連続でマイナス
板押計	121,793	▲ 12.9	10ヶ月連続でマイナス	板押計	129,606	▲ 11.6	11ヶ月連続でマイナス
はく	7,438	▲ 19.0	11ヶ月連続でマイナス	はく	7,818	▲ 16.1	11ヶ月連続でマイナス